

SDGsへの取り組み

当金庫では、国連が掲げる持続可能な開発目標「SDGs」の目指す理念に賛同し、地域金融機関としての役割をこれまで以上に発揮し、持続可能な社会の実現のために取り組んでおります。

地域経済

地域経済の 活性化支援

- 事業所の課題解決支援
- 外部協力団体の運営



まちの賑わい 創出への支援

- まちづくり事業への参画
- 観光誘致活動



Vision

地域金融機関としての
役割をこれまで以上に
発揮し、持続可能な社
会の実現のために取り
組んでまいります。

地域社会

安心・安全な 社会づくりへの支援

- 特殊詐欺防止啓発活動
- 金融教育活動



文化の維持・ 継承に向けた支援

- 地域行事への参加
- ふくしん文庫基金
- コンサートへの協賛



皆が活躍できる 職場環境づくり

- 女性活躍推進
- 人材育成に向けた取り組み



環境負荷軽減に 向けた活動

- ペットボトル回収運動
- 清掃ボランティア



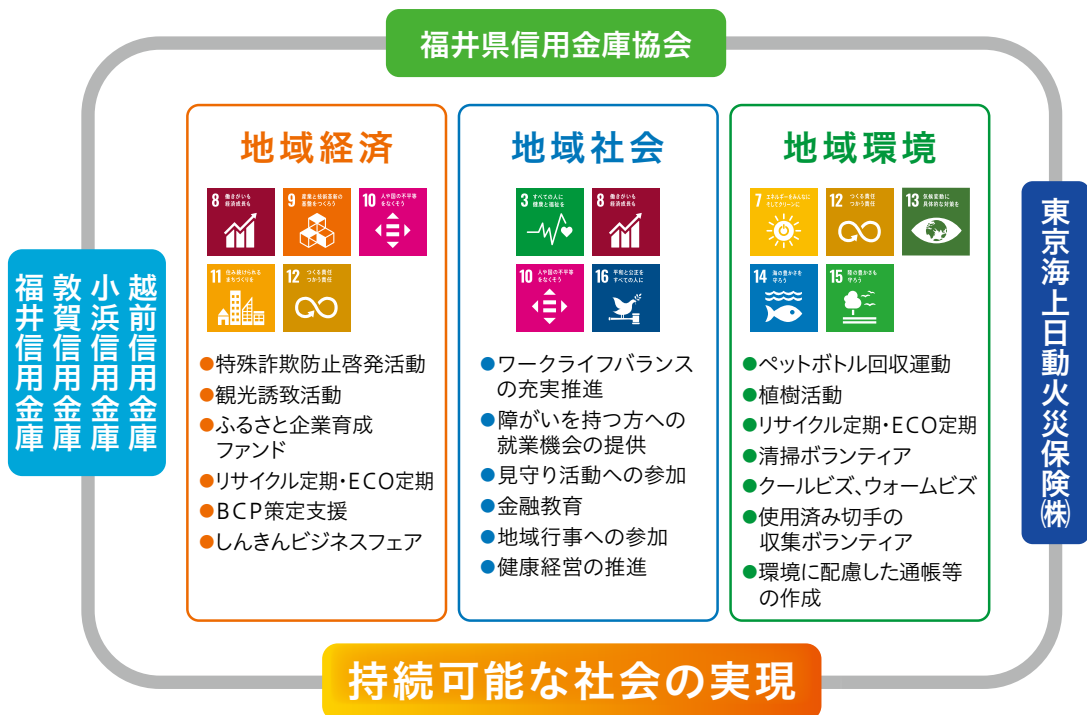
地域環境



連携協定を活かしたSDGs推進

「SDGs共同宣言」

福井県内4信用金庫と福井県信用金庫協会、東京海上日動火災保険株式会社は「SDGs共同宣言」を公表しております。本宣言に基づき、地域金融機関としての役割をこれまで以上に発揮し、持続可能な社会の実現のため「地域経済」「地域社会」「地域環境」の各分野で連携して取り組んでおります。



「SDGs及びゼロカーボンの推進に関する連携協定」

当金庫と福井市、東京海上日動火災保険株式会社は、「SDGs及びゼロカーボンの推進に関する連携協定」を締結しております。

当金庫は本連携を通じて、企業SDGsに関する取組診断や助言等の支援、中小企業に対するゼロカーボンの取組啓発の支援、SDGs 啓発セミナーの開催などに取り組んでおります。

協定の目的	それぞれの強みを活かし、緊密な連携と協力によりSDGs及びゼロカーボンの推進を図ることで、持続可能で多様性と包摂性のある社会をつくる。
協定項目	●企業のSDGsの推進に関すること ●ゼロカーボンの推進に関すること ●SDGs及びゼロカーボンの教育・啓発に関すること ●その他本協定の目的に必要な活動に関すること

※SDGsとは…持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)の略で、17の目標と169のターゲット(達成基準)で構成されています。

1. 地域経済の活性化支援



地域の中小企業の皆さまへの金融支援やコンサルティングを通じて、地域経済の活性化に取り組んでおります。

地域密着型金融の推進

お客さまの経営課題解決に向けた取り組み

○経営課題解決に資する伴走支援

事業者の皆さまが掲げる「3年後の目標」の達成に向けて、様々な経営課題を解決するため、外部機関との連携等による伴走支援を行っております。

○SDGs経営・脱炭素経営への支援

事業者の皆さまのSDGsへの取り組みや脱炭素経営への支援を行っております。

【SDGs診断サービス】

SDGs取り組み状況に関する診断レポートを作成し、SDGs行動宣言の策定を支援しております。同時にSDGs目標達成をサポートするためのソリューションも提案しております。

令和7年度実績……………9件

【SDGs特別融資】

省エネルギー設備の新設や増設等、お客さまのSDGsに向けた取り組みをご支援する融資となります。本融資は、利子補給の対象となっております。

令和7年度実績……………2件

【SDGs私募債】

当金庫が、私募債を発行されたお客さまから受け取る手数料の一部を割引し、お客さまから地域の学校や医療・福祉施設等へ寄贈を行っていただくことにより、SDGsへの取り組み姿勢を広く発信することができる商品を提案しております。

令和7年度実績……………5件



○DX（デジタルトランスフォーメーション）推進への支援

DX推進に取り組むお客さまに対し幅広いご相談や課題解決のお手伝いをさせていただくため、ふくい産業支援センターをはじめとする外部支援機関と連携し、業務の効率化・省力化等、「新しいビジネスモデル」の開発による価値の創出に向けた支援を実施しております。

○事業承継・M&Aへの支援

多くのお客さまが抱えている事業承継問題や経営戦略上のM&Aニーズにお応えするため、福井県事業承継・引継ぎ支援センターをはじめとする外部支援機関と連携し、事業承継やM&Aの支援を行っております。併せて、信金キャピタル株式会社等の提携企業を介して、買収希望企業や売却希望企業の情報交換・情報提供を行っております。

令和7年度相談実績……………57件

○補助金・助成金などの申請支援

販路拡大、設備導入、新規雇用などのお役に立つ各種補助金・助成金・税制情報を発信するとともに、申請から具体的な事業展開までの支援を行っております。

令和7年度実績……申請件数168件　うち採択件数140件

○創業・新規事業への支援

地域活性化のためには創業者数の増加は不可欠と考え、創業及び新規事業を開始する事業者の皆さまに対して、「ふくしん創業支援資金」による資金面での支援や、創業等に係る事業計画書の策定支援を行っております。

令和7年度実績……85件／735百万円

○海外展開支援

お客さまの海外展開ニーズにお応えするため、様々なサポートや情報発信を実施しております。

海外に現地法人を有する企業に対して、現地銀行から資金を調達するためにスタンドバイ信用状を発行するなど、ファイナンスの取組みを強化しております。

【ビジネス英語講座の実施】

お取引先のグローバル化に向けたサポートのため、海外企業との取引を検討しているお客さま向けに、ビジネス英語講座を実施しております。



○Fukushin Big Advance

「Big Advance」は全国の金融機関が連携し地域の中小企業の成長を支援するプラットフォームで、金融機関の枠を超えて全国規模のビジネスマッチングから会社のホームページ作成、従業員向けの福利厚生サービスまで、幅広いサービスを提供しております。



○ビジネスマッチング

当金庫取引先同士のマッチングに加えて、信用金庫業界ネットワークを活用したビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」や、大手百貨店が開催する商談会などを通じた販路開拓、技術マッチング等の支援を行っております。



○新入社員セミナーの開催

令和7年4月、お取引先の人材育成を支援するため、「新入社員セミナー」をフェニックスプラザにて開催し、26企業88名の方にご参加いただきました。



経営者保証に関する取組方針及び「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を以下のとおり策定しております。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務内容等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

経営者保証に関する取組方針

経営者保証に関する取組方針

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」（以下、「ガイドライン」という。）の趣旨や内容を踏まえ、同ガイドラインを融資慣行として浸透・定着させていくために、以下のとおり取り組みます。

- お客さまが融資等資金調達のお申込みをした場合、当金庫では、お客さまのガイドラインの要件の充足や経営状況等を総合的に判断する中で、経営者保証を求めない可能性や経営者保証の機能を代替する融資手法（一定の金利の上乗せ等）を活用する可能性について、お客さまの意向を踏まえたうえで検討いたします。
- 上記の検討を行った結果、経営者保証を求めることがやむを得ないと判断し、経営者保証を提供いただく場合、当金庫はお客さまの理解と納得を得ることを目的に、保証契約の必要性等に関する丁寧かつ具体的な説明を行います。
- 経営者保証を提供いただく場合、お客さまの資産及び収入の状況、融資額、信用状況、情報開示の姿勢等を総合的に勘案して、適切な保証金額の設定に努めます。
- お客さまから既存の保証の変更・解除等の申入れがあった場合は、ガイドラインに即して改めて経営者保証の必要性や適切な保証金額等について真摯かつ柔軟に検討を行うとともに、その検討結果について丁寧かつ具体的な説明を行います。
- 事業承継時には、原則として前経営者、後継者の双方から二重で経営者保証は求めないこととし、例外的に二重に保証を求めることが必要な場合には、丁寧かつ具体的な説明を行います。
また、後継者に当然に保証を引き継いでいただくのではなく、その必要性を改めて検討いたします。
- お客さまからガイドラインに基づく保証債務整理の申し出を受けた場合には、ガイドラインに即して誠実に対応いたします。

「経営者保証に関するガイドライン」への取組状況

	令和7年度
新規に無保証で融資した件数	1,692件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	55.28%
保証契約を解除した件数	88件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件



経営改善・事業再生への取り組み

当金庫では、業績や財務内容に課題を抱えているお客さまへの支援を目的として、経営改善計画書の策定支援や、状況に応じたアドバイスを実施しております。また福井県中小企業活性化協議会、福井県信用保証協会等と連携し、専門家を交えた再生計画策定支援にも取り組んでおります。

経営改善・事業再生支援の取り組み実績

経営改善支援 取組先数(a)	(a)のうち期末に 債務者区分がランクアップ した先数(b)	(a)のうち 再生計画策定済の 先数(c)	ランクアップ率 (b/a)	再生計画策定率 (c/a)
94先	4先	66先	4.25%	70.21%

※(a)は、令和7年度に本部と営業店が取り組んだ先数で、期中にランクアップ等により対象先から外れた先数を含みます。

※(b)は、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。

※(c)は、再生計画策定済の先数は実抜計画、暫定計画を含み、また活性化協議会等、外部機関の策定先を含みます。

外部協力団体の運営

○ふくしん経営者研究会（FMS）の運営

ふくしん経営者研究会（FMS）は、お取引先経営者の相互研鑽・親睦・友好を図り、自らの企業と地元経済の活性化に寄与することを目的とする当金庫の外部協力団体です。

令和7年4月に政治ジャーナリスト 田崎史郎氏を、令和7年8月には元プロ野球監督 落合博満氏をお招きしての講演会を開催いたしました。



○ふくしん経済クラブ南越の運営

ふくしん経済クラブ南越は、丹南地区における経営者の方々を中心に、各種の企画を通じて会員の皆さまの経営のお役に立つことを目的に設立された当金庫の外部協力団体です。

令和7年5月に元体操選手 内村航平氏、令和7年9月に脳科学者・医学博士 中野信子氏、令和7年12月に歌手・俳優 武田鉄矢氏をお招きしての講演会を開催いたしました。



○FIP（福井・イノベーション・プラットフォーム）の運営

FIPは、地域経済の将来を担う若手経営者や事業後継者を中心とした会員組織です。会員同士がネットワークを築き、相互の課題解決を図る中で経営者としての能力向上を図り、地域経済の発展に寄与する組織を目指しております。

令和7年11月に株式会社イーグッド代表取締役 榎本晋作氏、令和8年2月には、株式会社ブリッジ代表取締役 長谷美左子氏をお招きしてのセミナーを開催いたしました。



2. まちの賑わい創出への支援



地域の持続的な発展に向けて、地方公共団体や支援機関、事業者の方々等と連携し、地域課題の解決に積極的に取り組んでおります。

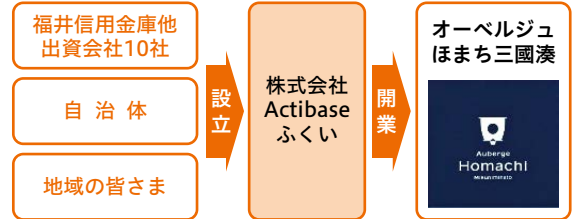
○まちづくり支援

行政や教育機関など地域の多様なステークホルダーと連携し、地域に対する面的支援に取り組んでおります。

【主な取組み内容】

- 「県都まちなか再生ファンド」運営への参画
- 永平寺町における禅ワーケーション事業への参画
- 「オーベルジュほまち三國湊」運営への参画
※「株式会社Actibaseふくい」が運営する分散型宿泊施設。

【三國湊エリアの観光まちづくり推進】



○観光誘致活動

福井県の「おもてなし宣言291」に登録するとともに、福井県信用金庫協会と連携し、福井県観光のPR冊子を発行しております。冊子には、信用金庫職員が紹介した「地域の特色」や「地元のおいしいグルメ」も掲載されております。



○ふくチャリ事業への協賛

自転車をシェアリングするふくチャリ事業に協賛しております。ふくチャリ事業とは、福井市が主体で実施している取組みで、福井駅周辺で気軽に散策やお買い物ができるよう、福井市内のサイクルポートに電動アシストの自転車を設置する事業です。



○公益財団法人ふくしん地域振興協力基金

地域社会の振興発展に寄与することを目的とする「ふくしん地域振興協力基金」を運営しております。

当基金では、毎期、地方公共団体が推薦する公共的な団体の事業活動費用の一部を助成しており、令和7年度は、右表の14団体144万円の助成を行い、平成3年9月の設立時からの累計額は5,275万円となりました。

主催者事業団体	
●がんサロン「ロゴス」 ●ふくい文化体験ひろば実行委員会 ●男声合唱団ゴールデンエイジふくい ●ZEN AIR EIHEIJI 実行委員会 ●福井県俳句作家協会 ●NPO法人日本ホテル再生ねっと ●男声合唱団ダンネリオン	●みんなの居場所 暖寧(だんね) ●鯖江人形浄瑠璃「近松座」 ●近松の里づくり事業推進会議 ●三国木部まちづくり協議会 ●さかい防災フェス実行委員会 ●NPO法人すばこSAKAI ●アジア恐竜国際シンポジウム実行委員会

○各種コンテストへの協賛・後援

起業家の創出や地域活性化に繋がるビジネスプランの発掘を目的とした各種イベントに協賛・後援しております。

- 福井発！ビジネスプランコンテスト
- 鯖江市地域活性化プランコンテスト
- 福井大学アイデアプランコンテスト



3. 安心・安全な社会づくりへの支援



金融サービスの提供や地域貢献活動を通じて、安心・安全な地域社会の実現に努めております。

振り込め詐欺等特殊詐欺防止への取り組み

○特殊詐欺防止啓発活動の実施

警察と連携し、特殊詐欺防止の啓発活動を下記のとおり実施しました。

- 令和7年6月 鯖江営業部
- 令和7年8月 武生営業部
- 令和7年10月 織田支店



○高齢者の方へのATM振込制限の実施

過去3年間、ATMでキャッシュカードによるお振込み実績がない満65歳以上のお客さまに対し、ATMでのお振込み機能の利用制限を行っております。

○高齢者の方へのATM出金限度額の設定

過去3年間、ATMでキャッシュカードによるお引き出し実績がない満70歳以上のお客さまに対し、ATMでのお引き出し等を1日10万円に制限しております。

地域の安心・安全に向けた取り組み

○各種見守り活動への参加

福井県の「地区別防犯活動連絡会参加事業所」に全店舗が登録し、子どもの見守り活動に協力しています。また、各市町と地域見守り活動に関する協定を締結し、地域の高齢者等の見守り活動にも協力しております。



○自動体外式除細動器（AED）の設置

ご来店のお客さまや役職員の緊急事態に備え、5店舗（本店営業部・丸岡営業部・三国営業部・鯖江営業部・武生営業部）にAEDを設置しております。

また、万一に備え当金庫役職員に普通救命講習（AEDの使用法等）の受講を推奨しております。



社会福祉向上への取り組み

○障がいをお持ちの方および高齢者の方への対応

視覚障がいをお持ちの方への対応

【音声式対応ATMの設置】

操作手順を音声により確認できる「音声案内用ハンドセット」を付属したATMを設置しております。



音声方式

【通帳・通帳ケース点字サービス】

通帳および通帳ケースに「金庫名」「店番」「店舗名」「口座番号」「お客さま名」を点字するサービスを行っております。

【窓口受付の振込手数料一部減免】

視覚障がいをお持ちの方で、ATMによる振込手続きが困難なお客さまは、窓口受付の振込手数料をATM扱いの手数料と同額でご利用いただけます。

※身体障害者手帳等のご提示をお願いしております。

高齢者の方等への対応

【杖ホルダーの設置】

杖をご利用の方への利便性向上のため、杖ホルダーをATMコーナーに設置しております。

【老眼鏡の設置】

窓口に老眼鏡を設置しております。



【携帯助聴器の設置】

聞き取りにくい時のためにお使いいただく携帯助聴器を設置しております。

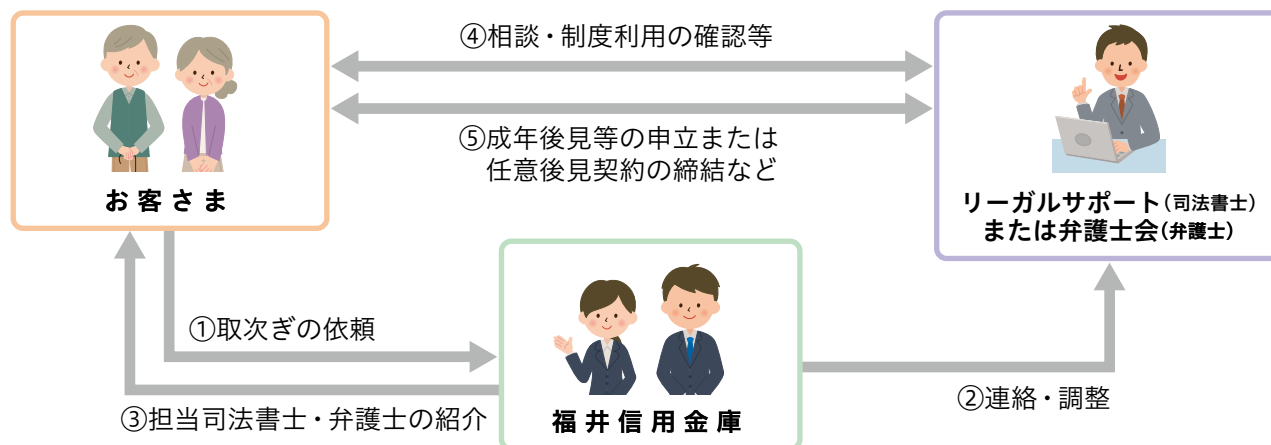
【コミュニケーションボードの設置】

耳の不自由な方や、話し言葉や文字によるコミュニケーションに不安がある方のために、コミュニケーションボードを設置しております。



○成年後見制度取次サービス

成年後見制度に関するご相談・お問い合わせに対し、幅広くお応えできる体制を構築しております。

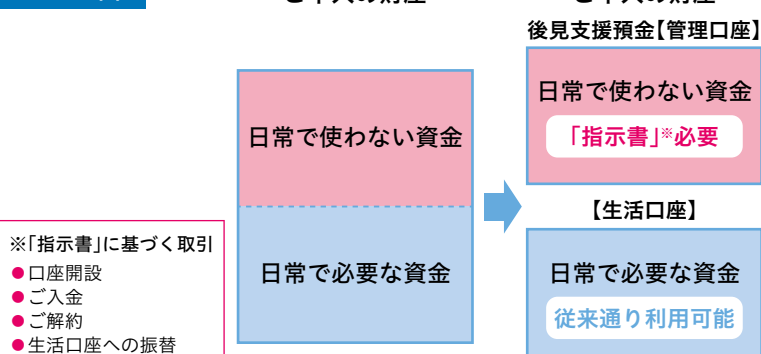


○後見支援預金

当金庫は「後見支援預金」を取り扱っております。

ご本人（被後見人）の財産のうち、日常生活で使用しない預金を後見支援預金として管理し、裁判所の指示書に基づく取引に限定して取り扱うことにより、ご本人の財産を安全かつ適切に管理することができます。

後見支援預金イメージ図



○代理人サービス

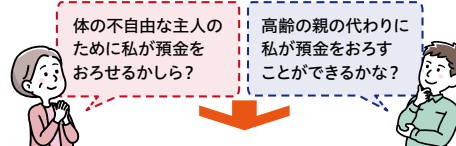
ご本人さまが病気等で店頭窓口に来店できず、お支払いなどの預金手続きができない時に、ご本人さまに代わって、あらかじめお届けいただいた代理人の方がお手続きすることができるサービスです。

対象の代理取引：普通預金の入出金（出金限度額の制限有）、定期預金・定期積金の新約・解約等。なお、キャッシュカードによるお取引はご利用できません。（本サービス申込時に既に発行されているキャッシュカードは回収させていただきます）

代理人の条件：預金者の配偶者または3親等以内の親族

サービス利用料：月額500円（税別）

こんなお悩みはありませんか？



代理人サービスをご利用いただくと

ご本人さまが病気等で店頭窓口に来店できず、お支払いなどの預金手続きができない時に、ご本人さまに代わって、あらかじめお届けいただいた代理人の方がお手続きすることができます。

※取引時にその都度委任状が不要となり便利です。

○店舗設備のバリアフリー化

店舗設備のバリアフリー化等を推進しております。

【主な取組み内容】

段差解消、手すり・スロープの設置、点字ブロックの設置、車いす対応ATMの設置など



○障がいをお持ちの方への就業機会の提供

当金庫の環境活動「クリーンなペットボトル回収運動」（P19参照）におけるペットボトルの回収・運搬を「社会福祉法人福井県セルプ」へ委託することにより、障がいをお持ちの方々に就業機会を提供しております。



○使用済み切手収集ボランティア

「使用済み切手」や「書き損じハガキ」の収集活動を行っており、福井県信用金庫協会を通じて、「福井県社会福祉協議会」に贈呈しております。



○「寄付型自動販売機」の設置

県内の青少年健全育成を支援するために、本店等に寄付型自動販売機を設置しております。



持続可能な社会づくりの担い手の育成

○金融教育活動

金融に関する知識や情報を正しく理解し、判断する能力を養成する金融教育や当金庫のSDGsへの取り組みを知っていただく社会教育を地域の学生向けに実施しております。



4. 文化の維持・継承に向けた支援



地域の文化・伝統・歴史を受け継ぎ、地域の皆さまと結びつきを強くすることで、持続可能な未来の実現に努めております。

○地域行事への積極的参加

地域行事へ積極的に参加することにより、地域の皆さまとの交流を深めております。令和7年度は下記の地域行事に参加しました。

- 福井フェニックスまつり民謡大会
- 三国湊 帯のまち流し
- あわら湯かけまつり
- 丸岡古城まつり
- 総社みこし
- あさひまつり など



【「ふくい桜マラソン2026」への協力】

「ふくい桜マラソン2026」に協賛いたしました。

ボランティア並びにランナーとしても、当金庫職員が参加いたしました。



○コンサートへの協賛

文化支援活動の一環として、ハーモニーホールふくいで開催されるコンサートに、毎年協賛しております。

令和7年度は、「沖澤のどか指揮 京都市交響楽団」に協賛し、好評を得ました。



○ふくしん文庫基金

図書館の蔵書充実のため「ふくしん文庫基金」を設立し、毎期の運用収益により、図書を購入しております。昭和55年設立時からの累計は、17,295冊となりました。



5. 環境負荷軽減に向けた活動



環境に配慮した事業活動に取り組むとともに、地域の環境保全活動への参加や支援に取り組んでおります。

○エコとの輪（クリーンなペットボトル回収運動）

「北陸コカ・コーラボトリング株式会社」、「社会福祉法人福井県セルブ」とのコラボレーションによる「クリーンなペットボトル回収運動」を展開しております。

この「クリーンなペットボトル回収運動」は、「きれいなペットボトルはリサイクル率の向上に繋がる」ことを地域の方々に啓発するとともに、当金庫からもクリーンなペットボトルの回収運動に取り組んでおります。

平成21年10月の活動開始からこれまでの回収量は110 t を超えております。



○しんきんクリーン作戦～清掃の駅伝～

駅の清掃を行う福井県信用金庫協会主催の「しんきんクリーン作戦～清掃の駅伝～」に255名の役職員が参加し、地域内の78駅の清掃を行いました。



○当金庫の環境負荷軽減に向けた取り組み

【省エネ設備の導入】

店舗新築時に合わせて、省エネに適合した設備を導入



しております。また、店舗の照明を随時、LED照明に入替えを行い、環境に配慮した店舗づくりに努めております。

【クールビズ、ウォームビズ】

省エネ対策の一環としてクールビズ、ウォームビズを実施し、電力使用量の節減に取り組んでおります。

【ペーパーレス化】

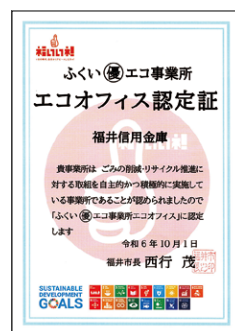
当金庫では環境保全活動の一環として、ペーパーレス化に積極的に取り組んでおります。ペーパーレス会議システムやワークフローシステムの導入を通じて、紙使用の削減を行っております。

【ふくい①エコ事業所の認定】

当金庫の環境負荷軽減に向けた下記の取り組みが評価され、福井市より「ふくい①エコ事業所」の認定を受けました。

【主な取り組み内容】

- 紙の削減・再資源化の推進
- 事業ごみの発生量等の把握
- 事業ごみの再使用、再資源化の推進
- 社会貢献活動等の実施
- 資源ごみの分別回収の実施
- その他の3R推進に関する取り組み



6. 皆が活躍できる職場環境づくり



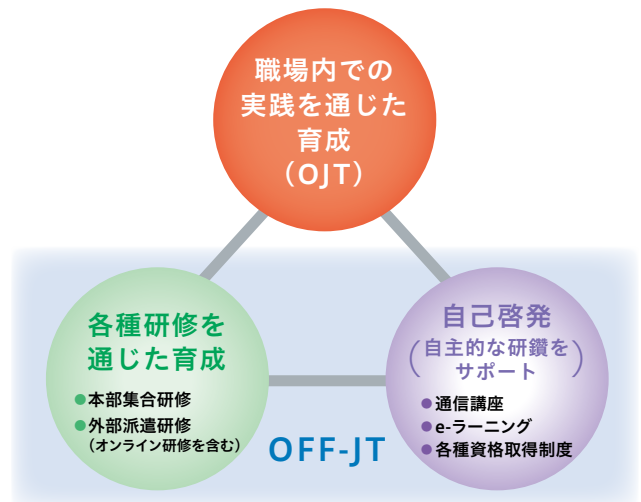
職員一人ひとりが活躍できるよう、働きがいのある職場環境づくりに取り組んでおります。

人財育成に向けた取り組み

お客さまの多様なニーズに的確にお応えするには、職員一人ひとりの成長が欠かせません。

当金庫では、階層別・業務別での研修を通じて、業務上必要な知識やスキルを集中的に習得させ、併せてe-ラーニングや通信講座、資格試験取得等による自発的な学習を促しております。学んだ知識やスキルについては、上司や先輩からの指導やサポートを受けながら実践（OJT）することにより、更なるスキルアップに繋げております。

また、職員が将来の目標に向けて意欲的に業務や資格試験に取り組めるよう「キャリアパス全体像（イメージ）」を職員に周知しております。



本部集合研修



研修センター



e-ラーニング

女性活躍推進

女性活躍推進法に基づく行動計画を策定し、女性が活躍できる雇用環境の整備に取り組んでおります。

行動計画の概要

- 期 間** 令和8年4月1日～令和13年3月31日
- 目 標**
- ①採用時における総合職の女性割合を25%以上にする
(管理職を目指す女性職員を増やす)
 - ②年次有給休暇取得率60%以上にする
(家庭と職場の両立が維持できる)
(活気ある職場を維持する)



ワーク・ライフ・バランスの充実

職員が健康でいきいきと働くことができる職場づくりに努めております。

○健康経営推進

職員が心身ともに元気に働ける企業を目指し、「健康企業宣言」を行い、職員の健康づくりを支援しております。

- 定期健康診断の実施（検診受診率100%）
- 受動喫煙対策
- ストレスチェックの実施
- ハートフルライン相談窓口の設置 など

【健康経営優良法人2026認定】

ワーク・ライフ・バランスへの取り組みがみとめられ、昨年に引き続き健康経営優良法人として認定証をいただきました。



○働きやすい職場環境の整備

各種休暇制度やノー残業デーの設定など、仕事と生活を両立できる職場づくりに取り組んでおります。

1か月あたり平均残業時間

6.71時間

有給休暇取得率

69.0%

育児休業取得率(男性)

100.0%

育児休業取得率(女性)

100.0%

○「子育てサポート企業」としての取り組み評価

就業環境の整備や庫内制度の改善に取り組んだ結果、「仕事と子育ての両立に必要な雇用環境を整備している企業」として、厚生労働省より「プラチナくるみん」の認定を受けております。

また、子育てへの積極的な支援が認められ、福井県より「福井の働きやすい企業ガイド」最高評価の5つ星を受賞しております。

